

# 令和2年度第1回新ニーズに対応する九州がんプロ養成プラン 先端医用量子線技術科学コース講習会

新ニーズに対応する九州がんプロ養成プランが平成29年度から始まりました。そこで、医学研究院保健学部門医用量子線科学分野は、「先端医用量子線技術科学コース」を立ち上げ、臨床現場で物理的かつ技術的な面で指導的役割を果たし、様々ながん治療を対象とした臨床研究を推進する先端医用量子線技術科学の医療人を養成します。その目的に沿って講演会を企画しました。奮ってご参加ください。

なお、本講演会は、九州大学大学院医学系学府医学物理士・放射線治療品質管理士養成コース(医学物理士認定機構認定コース)の医学物理教育としても行います。また、本講習会は医学物理士認定機構から認定されています。

【日時】2020年12月19日(土)13:00 - 17:00

【場所】Zoomによる遠隔講習会

(事前登録必要、後日接続リンク配信)

【参加費】無料

【プログラム】

13:00-13:10 開会挨拶 医用量子線科学分野 分野長 藪内 英剛

13:10-14:20

帝京大学 福岡医療技術学部 診療放射線学科 前畑 京介 先生

「気体GEM検出器を用いたがん治療用重粒子線ビームの線量分布モニター技術の開発」

14:20-15:30

高麗大学大学院 保健安全融合科学科 放射線医科学専攻 Kihyun Kim 先生

「CdZnTe素子の医学応用:がんと病気の診断」(英語公演)

15:40-16:50

名古屋市立大学病院 中央放射線部 國友 博史 先生

「診断領域における物理的画質特性と放射線治療領域への活用(仮)」

16:50-17:00 閉会挨拶 医用量子線科学分野 副分野長 有村 秀孝

主催

新ニーズに対応する九州がんプロ養成プラン

九州大学大学院医学研究院保健学部門医用量子線科学分野

先端医用量子線技術科学コース

問合せ先: arimurah@med.kyushu-u.ac.jp



文部科学省「多様な新ニーズに対応する「がん専門医療人材(がんプロフェッショナル)」養成プラン」採択事業

新ニーズに対応する九州がんプロ養成プラン

Kyushu Promotion Plan for the Platform of Human Resource Development for Cancer